



新宿線の玄関口である 西武新宿駅をリニューアルします

～駅的美装化・サインなどの整理により視認性・利便性・快適性の向上を図ります～

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、お客さまに快適にご利用いただける空間、初めてご利用いただくお客さまにもわかりやすい駅を目指し、新宿線「西武新宿駅」のリニューアルを実施します。

西武新宿駅は、1日約18万人のお客さまにご利用いただいております。新宿プリンスホテル、西武新宿ペペと合わせて西武グループの重要拠点でもあります。加えて、東京2020オリンピック・パラリンピック開催期間中には、多くの海外からのお客さまのご利用が見込まれるため、今回のリニューアルにより視認性・利便性・快適性の向上を図ります。さらに、今回のリニューアルでは、駅的美装化に加え、池袋駅に次いで2か所目となる訪日外国人向け観光案内所「SEIBU Tourist Information Center」を新たに設置します。

また、駅のリニューアルと合わせて、「新宿ターミナル協議会」が定めた基本ルールに基づき、共通案内サインの整備をおこないます。

当社では、本リニューアルをはじめ、東村山駅付近および中井～野方駅間の連続立体交差化事業や有料座席指定列車「拝島ライナー」の導入など、新宿線のバリューアップを推進してまいります。

詳細は、別紙のとおりです。



改札外コンコースイメージ

【別紙】

○ 「西武新宿駅」リニューアル概要

所在地：東京都新宿区歌舞伎町1-30-1（2016年度1日平均乗降人員：177,111人）

コンセプト：「Neutral space（ニュートラルスペース）」＋「Point color（ポイントカラー）」

駅本来の役割として重要な“わかりやすさ”を際立たせるためにシンプルな空間をつくり、きつぷうりば、窓口などの駅の重要な機能には色を使うことで視認性を高める。

工事内容：駅舎ファサード、改札外コンコースのリニューアル、訪日外国人向け観光案内所の設置

工事完了：2019年3月（予定）

※イメージ図は変更になる可能性があります



駅舎ファサードイメージ



改札外コンコースイメージ



訪日外国人向け観光案内所イメージ



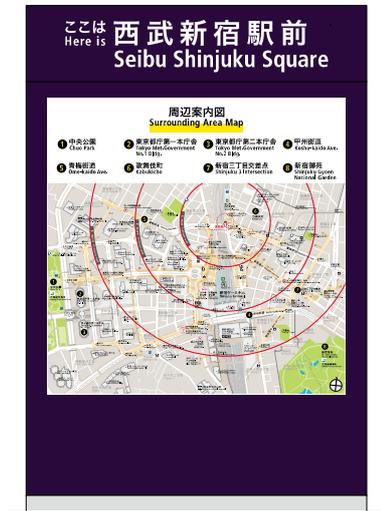
訪日外国人向け観光案内所設置例（池袋駅）

○ 共通案内サインの整備概要

工 事 内 容：図解サインの設置（出口付近など主要な移動経路上に図解サインを新たに設置）

誘導サイン表示盤面取替（事業者ごとに異なる案内サインを統一し、分かりやすく改善）

視覚障害者誘導用ブロック設置（新宿サブナードとの接続に向けて新たに設置）



図解サイン



誘導サイン

〈参 考〉新宿ターミナル協議会

新宿駅及びその周辺部を対象として、利用者本位のターミナルの実現に向け、多様な関係者が連携して利便性の向上に取り組むことを目的として、2015年6月に発足。

新宿ターミナル協議会HP http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kiban/shinjuku_terminal/

○ お客さまからのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04) 2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日 9時～19時 土休日 9時～17時]

以 上